

平成27年10月5日

一般社団法人富山県建設業協会
会長 近藤 駿明 様

富山県生コンクリート工業組合
理事長 酒井 正人



富山県生コンクリート工業組合平成27年度経営者研修会の
開催について（ご案内）

灯火親しむの候 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
日ごろより当工業組合の運営にご指導・ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、このたび標記研修会を別紙開催要領のとおり開催いたします。
つきましては、日ごろよりご支援いただいております皆様方にもご案内をさ
せていただきますので、ご都合がよろしければ、別紙により10月31日まで
にFAXでお知らせいただければ幸甚です。

平成 27 年度 経営者 研修会 開催要領

富山県生コンクリート工業組合

1 目的

生コンクリートの出荷量は、公共工事の削減などから多少の増減はあるものの減少傾向が続き、平成 26 年度出荷量は、999.7 千 m^3 と初めて百万 m^3 を割り、平成初期の 39%まで減少している。

一方、打ち続く地震、津波、洪水などの災害から、命を守るコンクリートの重要性が再認識されつつあり、生コンクリートの高品質化や厳しい財政状況からのコンクリートの長寿命化が求められている。

このため、コンクリート劣化の大きな課題である、アルカリシリカ反応の実態や、その対応策等について最新の研究情報を、組合員企業の経営者や品質管理監査に関わる産・官・学の関係者等に提供する。

2 受講対象者

組合員企業の経営者及び役職員、協同組合役職員、品質管理監査会議委員等

3 日時 平成 27 年 11 月 17 日 (火) 午後 1 時 30 分～3 時 10 分

4 会場 ホテルグランテラス富山 4 階 瑞雲の間

(富山市桜橋通り 2-28 TEL. 076-431-2211)

5 日程

13:00～13:30 受付

13:30～13:35 開会あいさつ

13:35～15:00 講演

演題 北陸地方におけるアルカリシリカ反応 (ASR) の実態とフライアッシュコンクリートの汎用化—今何をすべきか— (仮題)

講師 鳥居和之氏 (金沢大学理工研究域環境デザイン学系教授、北陸地方におけるコンクリートへのフライアッシュの有効利用促進検討委員会委員長)

15:00～15:05 質疑・応答

15:05～15:10 (質疑終了後) 閉会あいさつ

富山県生コンクリート工業組合行き
FAX. 076-479-6786
(TEL. 076-479-6785)

経営者研修会参加申込書

貴団体名 _____

役 職 名	氏 名	備 考